

『第7回 小児脳腫瘍カンファレンス』のご案内

日本小児神経外科学会 会員の先生方へ

時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

『第7回 小児脳腫瘍カンファレンス』のご案内をさせていただきます。

小児脳腫瘍カンファレンスは、関西で開催されてきた小児脳腫瘍治療研究会と、関東小児腫瘍カンファレンスとが、令和4年に合体して発足しております。小児脳腫瘍を専門とする脳神経外科医のみでなく、小児腫瘍科医、放射線治療科医、脳腫瘍病理医が、垣根を越えて熱いディスカッションを行う、唯一の多職種専門家による検討の場と言えます。毎回、濃密で有意義なカンファレンスがなされており、第7回のカンファレンスの当番世話人を務めることになりました。

小児脳腫瘍は稀少で治療に難渋することが多いです。多くの先生方の経験を共有することがとても大切であり、手術治療に限らず、化学療法や放射線治療も含めた、総合的なディスカッションが重要となります。

第7回カンファレンスのテーマを「この一例から学ぶ」といたしました。治療が奏功した症例に限らず、治療に困難を来したり迷っていたりする症例を発表していただき、オールジャパンの小児脳腫瘍専門家達が集い、より良い治療結果が得られるよう丁寧で実りある意見交換の場となることを期待しております。

特別講演を二つ予定しております。脳神経外科分野より、浜松医科大学脳神経外科教授 黒住和彦先生に「外視鏡/内視鏡による小児脳腫瘍手術」という内容で、より低侵襲な手術手技についてお話いただきます。もう一つは、小児腫瘍科分野より、韓国サムソンメディカルセンター（Sungkyunkwan University）小児科教授 Ji Won Lee 先生に「Current status of pediatric brain tumor management in Korea」についてお話いただきますので、小児科の先生方におかれましても興味深い内容になると存じます。同僚の小児腫瘍科の先生方へも、是非ご案内いただければ感謝申し上げます。

今回も有意義で興味深いカンファレンスとなるよう鋭意準備いたしますので、多くの演題発表ならびに多数の先生方のご参加を心よりお待ちしております。

何卒ご協力ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

開催概要

第7回 小児脳腫瘍カンファレンス

開催日時: 2026/3/21(土) 14時～（予定）

会場: Zoom による Web 開催

参加費: 2000 円

特別講演

1) 浜松医科大学 脳神経外科 教授 黒住 和彦先生

演題：「外視鏡/内視鏡による小児脳腫瘍手術」

2) Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine

Professor, Department of Pediatrics Ji Won Lee 先生

演題：「Current status of pediatric brain tumor management in Korea」

取得可能な研修単位

- ・日本専門医機構認定病理専門医資格更新単位 (1 単位)
- ・日本脳神経外科学会認定単位 (生涯教育研修) (1 単位)
- ・日本小児血液・がん学会研修単位 (3 単位*) →*講演中に表示されるキーワード回答が必要*

演題募集

演題登録締切り： 2026 年 2 月 9 日 (月)

演題登録および参加登録は下記よりお願いいたします。

小児脳腫瘍カンファレンス <https://jspno.site/>

令和 7 年 12 月 1 日

第 7 回小児脳腫瘍カンファレンス 当番世話人

奈良県立医科大学 脳神経外科 朴永鉄